

決算報告書

第46期

自 2020年 7月 1日
至 2021年 6月 30日

クラシテ株式会社

貸借対照表

2021年6月30日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	1,844,382	流動負債	585,566
現金及び預金	1,312,213	買掛金	167,346
売掛金	190,799	リース債務	2,558
商品及び製品	1,395	未払金	90,230
仕掛品	7,982	未払費用	19,042
原材料及び貯蔵品	5,504	未払法人税等	1,040
前渡金	1,650	未払消費税等	12,649
前払費用	18,677	前受金	192,285
短期貸付金	82,900	預り金	14,418
預け金	204,665	前受収益	72,651
その他	20,205	賞与引当金	12,815
貸倒引当金	△ 1,612	役員賞与引当金	528
固定資産	361,858	固定負債	193,492
有形固定資産	17,237	リース債務	4,752
建物附属設備	9,606	退職給付引当金	188,740
工具器具備品	1,333		
リース資産	6,298	負債合計	779,059
無形固定資産	22,384	純資産の部	
ソフトウェア	4,258	株主資本	1,427,181
商標権	489	資本金	100,000
その他	17,636	資本剰余金	297,249
投資その他の資産	322,236	資本準備金	138,235
関係会社株式	80,000	その他資本剰余金	159,013
出資金	6,490	利益剰余金	1,029,931
長期貸付金	113,790	利益準備金	21,200
繰延税金資産	86,375	その他利益剰余金	1,008,731
その他	35,580	別途積立金	50,000
		繰越利益剰余金	958,731
		(内当期純損失)	△ 51,289
		純資産合計	1,427,181
資産合計	2,206,240	負債・純資産合計	2,206,240

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

商品、貯蔵品

移動平均法に基づく原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

仕掛品

個別法に基づく原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

(リース資産を除く)

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

イ 2007年3月31日以前に取得したもの

旧定率法

ロ 2007年4月1日以降に取得したもの

定率法

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を適用しております。

なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、支出時に費用処理しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零として算定する定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

③ 役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

④ 退職給付引当金

退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。